



おひさまルームだより 令和6年4月号

おひさまルーム連絡先：080-8584-3554



おねがい



①電話対応について

平日・土曜日の8時30分から夕方17時30分まで、専用携帯(上記)でのみお受けしております。時間外着信への折り返し対応は致しかねますのでご了承ください。

※瀬高保育園にかけられても予約や空き状況の確認はできませんのでご注意ください。

②キャンセル時の連絡

病児保育の予約をしていて、**利用しなくなった場合は、速やかにキャンセルのご連絡**をいただきますようお願いいたします。

③解熱剤について

利用当日朝に熱がなくても解熱剤は持参してください。

④予約について

病児保育の予約は、医師からの連絡票による病名等がわかってある方からの先着順となっております。既に予約が入っている状態で、同室にできる場合等は、順番が前後する場合もございます。

連絡票をもらってからご連絡いただきますようお願いいたします。



⑤利用
おひさまルームを利用中に、病状が悪化した場合等は、途中退室や再度の受診をお願いする場合がございます。また事前に保護者の了解を得た上で、職員と共に提携医(ほほえみクリニック)を受診する場合があります。

必要な書類は、おひさまルーム、市役所その他に、まいピア高田、市立図書館、ローンソン瀬高下庄店にあります。また、市役所ホームページ・瀬高保育園ホームページからダウンロードできます。

- ### ご利用までの流れ
- ①年度毎に登録申請をお願いします。
 - ②具合が悪い(利用したい)
 - ③かかりつけ医を受診し、「かかりつけ医師」から「おひさまルーム」への連絡票を記入していただきます。(みやま市内の小児科は受付に連絡票を準備してもらっています。市外の場合、小児科へ書類を持参する必要があります。)
 - ④おひさまルームへ予約申し込みをします。



3月の給食 一例
「お寿司パーティ」

令和5年度は333人の方が利用になりました。令和4年度が156名だったので、前年比2倍程度になりました。コロナ禍が明けたことや病児保育利用料の無償化等により、利用を希望される方が増えた形です。

令和5年度で1番多かった疾患は「咽頭喉頭炎」で1年を通して多くみられました。2番目は「B型肝炎インフルエンザウイルス」でした。冬の1月～3月の間だけで年間2位になる程の利用者がありました。3番目は「急性気管支炎」で、これも1年中よくみられます。

「発熱外来」の制度は3月末で廃止となりましたが、引き続き、おひさまルームでは新型コロナウイルスス陽性の方はご利用ができません。